

1. 職名及び人員 准教授または助教 1名
2. 所属学科 教養科
3. 専門領域 英語関連分野（英語教育学、言語学、英米文学など）ただし、英米母語話者の場合は専門領域を問わないが、英語教授法の課程を修了していることが望ましい。
4. 主な担当科目 英語コミュニケーション、英語表現、国際理解、その他英語関連科目
5. 採用時期 令和 6年 4月 1日
6. 応募資格 沼津工業高等専門学校の教育（クラス担任、クラブ顧問、学寮での学生指導含む）に熱意を持ち、教育と研究を両立することができる、心身ともに健康な方で次の条件に該当する方。
 (1) 修士以上の学位を有する方、または同等の研究・教育業績を有する方
 (2) 外国人の場合、日本語でも講義ができ、学生や保護者とも日本語でコミュニケーションがとれる方
 (3) 低学年に対するリメディアル教育や、国際感覚の育成にも取り組むことができる方
 ※ 高等学校・高等専門学校・大学等での教育経験がある方が望ましい。
7. 待遇 「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員就業規則」による。
 (1) 職 名：准教授または助教
 (2) 給 与：「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員給与規則」による
 (3) 諸 手 当：期末勤勉手当（いわゆるボーナス）が支給されるほか、要件を満たす場合は各種手当（住居手当、通勤手当、扶養手当等）が支給されます。
 (4) 勤務時間：原則 8:30～17:00（休憩 45 分）
 (5) 休 日：原則土・日・祝日、年末年始
 ・本校は、1年単位の変形労働時間制を採用しており、学校行事等によって休日が勤務日になる場合があります。
 ・年次有給休暇等の制度は「独立行政法人国立高等専門学校機構教職員の労働時間、休暇等に関する規則」によります。
 (6) 加入保険：文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険
8. 応募・選考・連絡先 [提出書類]
 (1) 履歴書（一般的な様式を使用し、写真を貼付のうえ、E-mail アドレス、学位、資格、賞罰の有無を必ず記載すること）
 (2) 業績一覧（著書・論文、口頭発表、学会活動、教育活動、各種競争的資金の取得状況など）（A4 判用紙、書式自由、論文については査読の有無を記載すること）
 (3) 主要な著書・論文等の概要（A4 判用紙、書式自由、3 編以内）及びその別刷り（コピー可）
 (4) これまでの研究内容と高専における研究の抱負（A4 判用紙に日本語で 1 枚程度、書式自由）
 (5) 高専における教育と学生指導に関する抱負（A4 判用紙に日本語で 1 枚程度、書式自由）
 (6) 推薦書（応募者を評価できる方が推薦者として A4 判用紙 1 枚程度で作成したもの。その方の連絡先を明示すること。推薦者のサインは不要）
 ※ 提出書類は返却いたしません。
 [選考方法]
 一次選考：書類審査
 二次選考：面接審査（面接の際にお渡しする資料を用いた授業をしていただきます。詳細は一次選考合格者に連絡します。）

[書類の提出方法]

【推薦書以外の提出書類：(1)～(5)】

[提出書類]にある記載順に1つのPDFファイルにまとめて、応募者本人がJREC-INのWeb応募を使用し提出してください。なお、提出ファイル名は応募者の氏名としてください。

参考：「【ユーザ（求職者）向け】JREC-IN Portal Web 利用方法」

https://jrecin.jst.go.jp/seek/html/help_detail/katsuyou/loginmae/user01-2.html

【推薦書：(6)】

下記の推薦書送付先E-mail宛に、推薦者本人がPDFファイルとして添付提出してください。なお、PDFファイルは3MB以下とし、ファイル名は応募者の氏名、E-mailの件名は「教養科（英語）教員応募用推薦書」としてください。

推薦書受信後、推薦書受領後、4日以内（土日、祝日及び夏季一斉休業期間を除く）に推薦者宛に確認の返信を行います。返信がない場合は、お問い合わせ願います。

[問い合わせ先・推薦書送付先]

沼津工業高等専門学校 総務課人事係

E-mail: jinji@numazu-ct.ac.jp

※問い合わせはE-mailでお願いします。タイトルを「教養科（英語）教員公募に関する問合せ」として送信してください。

9. 応募期限 令和5年9月30日（土）必着

10. その他
- (1) 教員の力量を高めるため、他校において一定期間教育研究活動に従事する高専間の人事交流制度があります。
 - (2) 応募者から取得する個人情報、沼津工業高等専門学校の教員採用を目的として使用するものであり、他の目的に使用することはありません。
 - (3) 本校は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を期待しています。なお、業績及び人物評価において同等と認められる場合は女性を採用します。
 - (4) 本校は国際的に活躍できる技術者の育成に努めており、外国人の積極的な応募を期待しています。